

第14回第二地区盆踊り大会



Let's dance together!

暦の上で立秋も過ぎ、朝晩少し秋を感じる八月十二日。恒例の第二地区盆踊り大会が開催された。今年で十四回を迎え一度も雨で中止にならず行われたのは一偏に町会の皆様の行いの賜物であるとの連合町会長の挨拶があり、来年は十五回を迎える年でもあり、尚一層の協力を呼びかけた。今年は子供の参加も多く、夜店は人気があり終始賑わった。

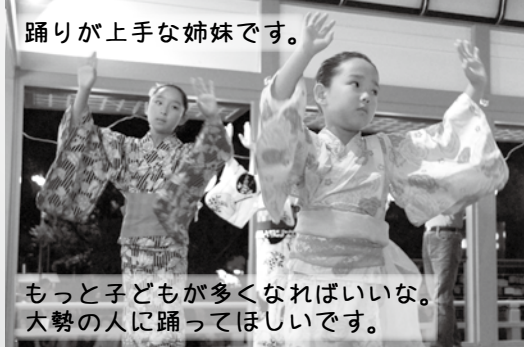


平成27年9月1日現在

総世帯数	1,480世帯
総人口	2,753人
男	1,290人
女	1,463人



盆踊りはご先祖様への供養でもあります。地域の方々と交流できるこのような機会は嬉しいですね。



踊りが上手な姉妹です。

もっと子どもが多くなればいいな。大勢の人に踊ってほしいです。



今年もわたしたちが人気でした。

地震と電気

宮村町二丁目 丸山 悦雄

9月には防災月間です。「東日本大震災における本震による火災件数111件のうち、原因が特定されたものが108件そのうち過半数が、電気関係の出火でした」という内閣府のチラシを見ました。以前はガス、石油機器関係の火災が多く見られていましたが、時代と共に出火原因も変化してきました。

昔から地震が来たら火を消せということを教えられてきましたが、現在では、それと同時に電気を切ることも必要とされています。電気火災の内訳としては、電熱器具によるものが最も多く、次に配線・コンセントのショートによるもの、地震で本棚が倒れ雑誌が散乱し電気ストーブや配線のショートの花火で着火し火災が発生。また、地震と同時に停電になっても、電気が復旧し通電すると同じ事が起きます。しかし地震の最中、家庭の電気を全て切ることは、大変困難なことです。

私は仕事で電設関連の材料を販売している関係で最近目にした業界新聞の記事に、感震機能付ホーム分電盤とい

う特集がありました。ホーム分電盤に感震リレー（感震ブレイカー）というものが組み込まれ、震度5強相当以上の地震を感じるとブザーが鳴り3分後電気回路を自動的に遮断する、という商品です。こういう物を設置して電気火災から家を守ることもできます。



感震機能付ホーム分電盤

新しくホーム分電盤を設置する時は感震機能付にし、既設のホーム分電盤には、外付で付けられる感震リレー（写真参照）もあります。地震の時は、電気火災にも十分気を付けたいものです。

大規模地震の時の同時火災の危険性を十分に周知して、近年の地震火災の主たる要因が電気によるものであることを理解していただき、対策を取られることも必要ではないでしょうか。

特攻隊員は死刑囚と同じ心境
操縦ロボット扱い

向島 丸山 重雄



中国北京で
特攻訓練中

大正十五年生まれの小学生、日清日露戦争以来日本軍の中国進駐、満州事変以後軍備拡充の時期、治安維持法公布により、反政権者は拘束され、昭和十三年国家総動員法公布後、国民は軍事優先、耐乏生活強要、学校では国の為身を捧げる事が最高の榮譽と教えられた。

当時巷では軍人出征家庭は優遇されており、子沢山の吾家は肩身の狭い思いでした。役場の掲示板で少年飛行兵募集を見て十六歳で入校可能を知り、まだ三年余あるがこれに入校決意し、関係書を入手し猛勉強、後日各試験に合格、東京陸軍航空学校生徒となり、航空学や体力、精神力等の涵養に務め、希望の操縦学校へ進み、単独操縦を極めて、中国に駐屯の隼戦闘部隊に配属され、九七式戦闘機で特殊飛行や戦闘射撃訓練など実戦に備え訓練に励んだ。

特殊飛行訓練中、高度二千米でエンジン停止となり滑空降下し高梁畑に墜落、激突転覆大破気絶し、二時間後身体無事で救出された。十八歳。昭和二十年三月、各自隊長面接により、操縦者全員特攻要員となり、即日急降下襲撃訓練や地上三米超低空飛行訓練など、超危険訓練休日無しの猛訓練続行でした。特に地上目標に角度六十度一千米から猛スピードの突進は戦闘機が空中分解寸前、ガタガタと強振動中、地上スレスレの所両手全力で機首上げ操縦をしないと、地上に激突即死です。この時強力な遠心力で頭の血液が下がり暫時失神します。愛機は上昇中で意識は回復しますが、瞬時の操作ミスで即死の苛酷な訓練です。この訓練中四名の同僚が我等の目前で地上に激突大破、機内に人の形なく血まみれの飛行服が見えるだけでした。

線を引っ掛けて着陸した。隊長から咎め無し。命がけの特攻訓練中のこと。連日、生死寸前の猛訓練、心身酷使の苦情を吐露する相手無し。家族知己との文通不能、娯楽皆無、操縦ロボット扱いか？「死刑判決され生還不能の囚人と等しい心境だ！」と。同僚たち会話少なく笑顔無く頬痩け眼光鋭く、以前と別人の形相に変わった。

訓練中、同期七、八名ずつ三組離隊した。個人毎に指名され、密に知覧へ向かった。隊の移動は極秘なので、我々に惜別の時無く愕然！

指名覚悟で黙々と訓練続行中、八月十五日天皇陛下の玉音放送で敗戦を知り、自失茫然！

人生の春を迎えず固い蕾のまま尊い命を捧げた多くの同僚に想いを馳せ、痛恨の極みです。私は自棄になり請われて中国空軍に入隊したが、七ヶ月後、米軍に排除され、米船で日本佐世保港に送還され復員、紆余曲折の人生を経て、生存しております。完

超高空飛行は地上五mを時速四百五十kmで突進し上昇転回後再訓します。後日私は指定外地区で飛行中、送電線を切断、電柱三本倒し車輪に電



宇都宮
陸軍飛行学校

第5回小学生将棋大会

平成27年9月6日に第5回小学生将棋大会が開催されました。当日は少し肌寒いあいにくの雨模様となつてしまいましたが、参加した子ども達も熱戦を繰り広げていました。昼の休憩時には第二地区ボランティア部会長の根本さんによるマジックが披露され、子ども達は不思議がりながらも大いに楽しんでいました。



将棋

案内板

文化祭のお知らせ
今年は…
11月7日(土)
11月8日(日)
に開催します。
バザー用品も随時受付けています。ぜひご協力をお願いします。

戦後70年になるという。戦争時、小学生だった私も当時の飢えの苦しさや軍国教育の無謀さを思い出す。いもやかばちやで空腹の虫を宥め、戦争は神風が吹き勝つと先生の言葉を信じた。登下校は裸足、雪の降る中のパンツ一枚での騎馬戦、竹槍の訓練、木製銃を肩に隊列を組み軍歌を歌って諏訪湖まで歩いた修学旅行、警戒警報の度に防空頭巾を被り竹槍を担いで田圃へ避難、先生の号令で竹槍を一斉に空へ突き出す、一万メートル上空の爆撃機が落とせるわけがない、等々、枚挙にいとまがない。近頃何かと戦争を予感させる雰囲気がある。安売法が衆院を通った。食料や医薬品を運ぶ後方支援をしていた自衛隊が集団的自衛権の行使で武器も弾薬も運べるという。すると相手国も黙って見過ごすまい。もし核攻撃を受けたら、何人死亡ではなく、何個の都市が消滅という規模になる。広島、長崎の原爆の羅災を経験した日本人はみな決してそれを忘れない。それを次世代へどう伝えるか、偏重した愛国教育に二度と戻してはなるまい。決して。(深澤)

すすき川